

製品・技術 PR レポート

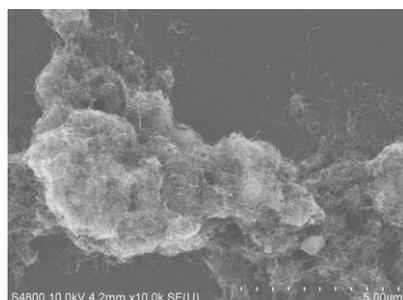
1. 企業概要

会社名	ナノフロンティアテクノロジー株式会社	代表者名	津田 薫				
		窓口担当	津田 薫				
事業内容	各種原料分散加工、炭素複合材の開発	URL	http://www.nano-frontier.com				
主要製品	カーボンナノチューブ分散液、各種原料分散加工、カーボンナノチューブ複合材						
住所	東京都品川区大崎3-10-6-105						
電話/FAX 番号	03-3493-1201/03-3493-1201		E-mail	Kaoru.tsuda@nano-frontier.com			
資本金(百万円)	3	設立年月日	平成 19 年 1 月	売上(百万円)	6	従業員数	1

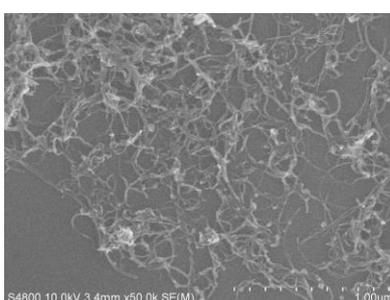
2. PR事項

『カーボンナノチューブ (CNT) 分散液、CNT を使った高機能複合材の開発』

●当社では、お客様の使用目的・ニーズに合わせて、カーボンナノチューブ(CNT)の分散液を作成しています。CNTは生成された際には硬い凝集塊が形成されています。それを分散させて他の材料と複合しないことには、CNTが本来持っている高導電性、高熱伝導性、強度、電磁波シールド特性を発揮できません。当社では、数多くのCNTメーカーの分散を手掛けた実績があり、単層CNTから多層CNTまで、その特性を把握したうえで、あらゆる種類のCNTを分散することが可能です。最終製品、複合工程に対応して、濃度や溶媒など顧客ごとのカスタマイズに対応した分散液を提供できる企業は他にはなく、高い評価をいただいています。



多層 CNT 未分散(凝集)

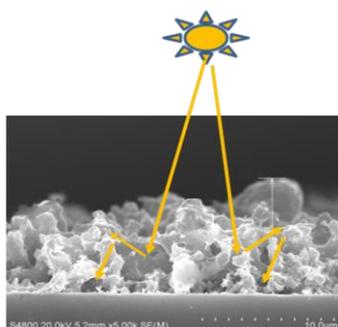


多層 CNT 分散



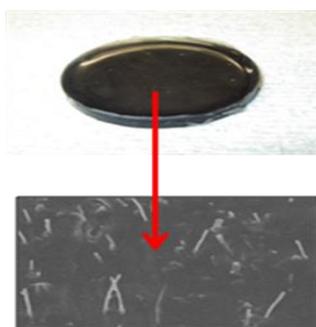
CNT 分散液

●また、当社では分散されたCNTを使って、各種素材と組み合わせて、高機能複合材の開発を行っています

CNT/酸化チタン(TiO₂)複合膜

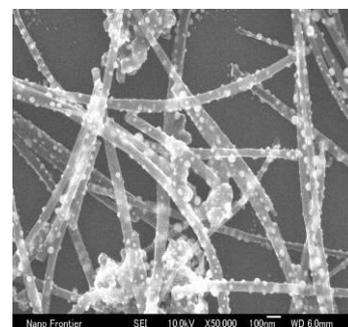
太陽光を98%吸収できます

CNT 複合シリコンゴム



配向CNTで放熱します

ナノ銀担持CNT



高導電、抗菌、触媒

3. 特記事項（期待される応用分野等）

- 信州大学繊維学部との共同研究(CNT/TiO₂複合)⇒ 太陽熱発電に応用
- 信州大学工学部との共同研究(CNT/樹脂複合)⇒ CFRP強化、放熱樹脂、導電樹脂
- 都立高専との共同研究(CNT複合電極の開発)⇒ 高性能リチウムイオン電池電極、透明導電膜